

赤
色
の
味

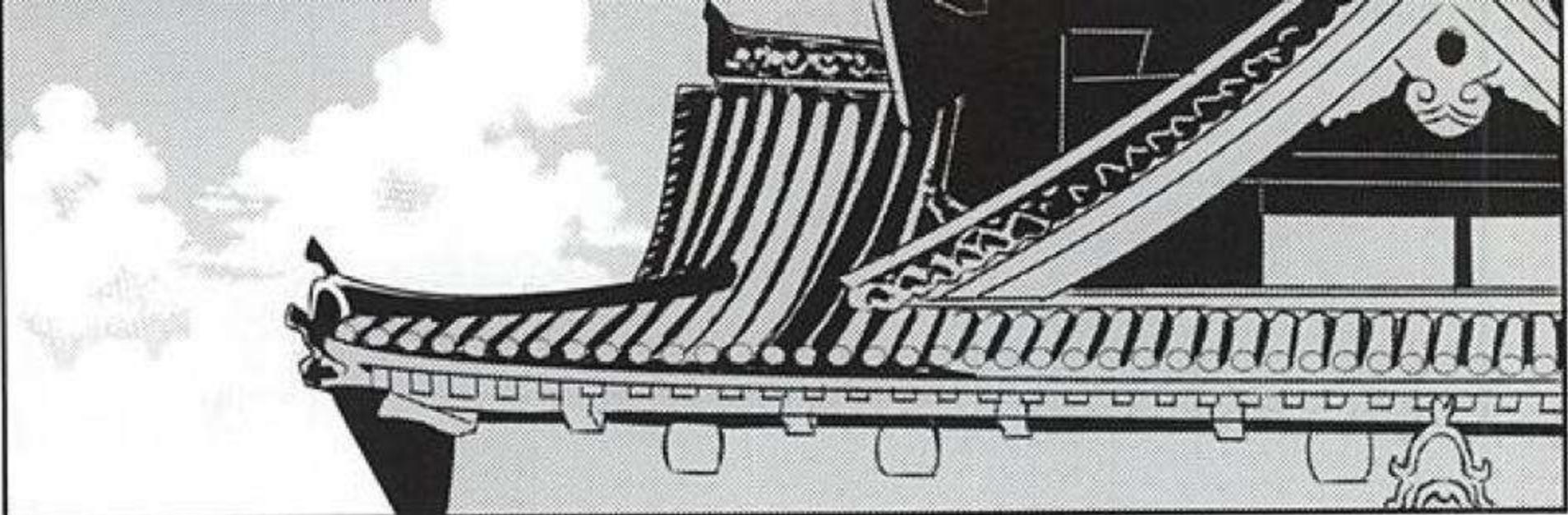
ENGBUN OFFICIALMAN BOOK NO.03

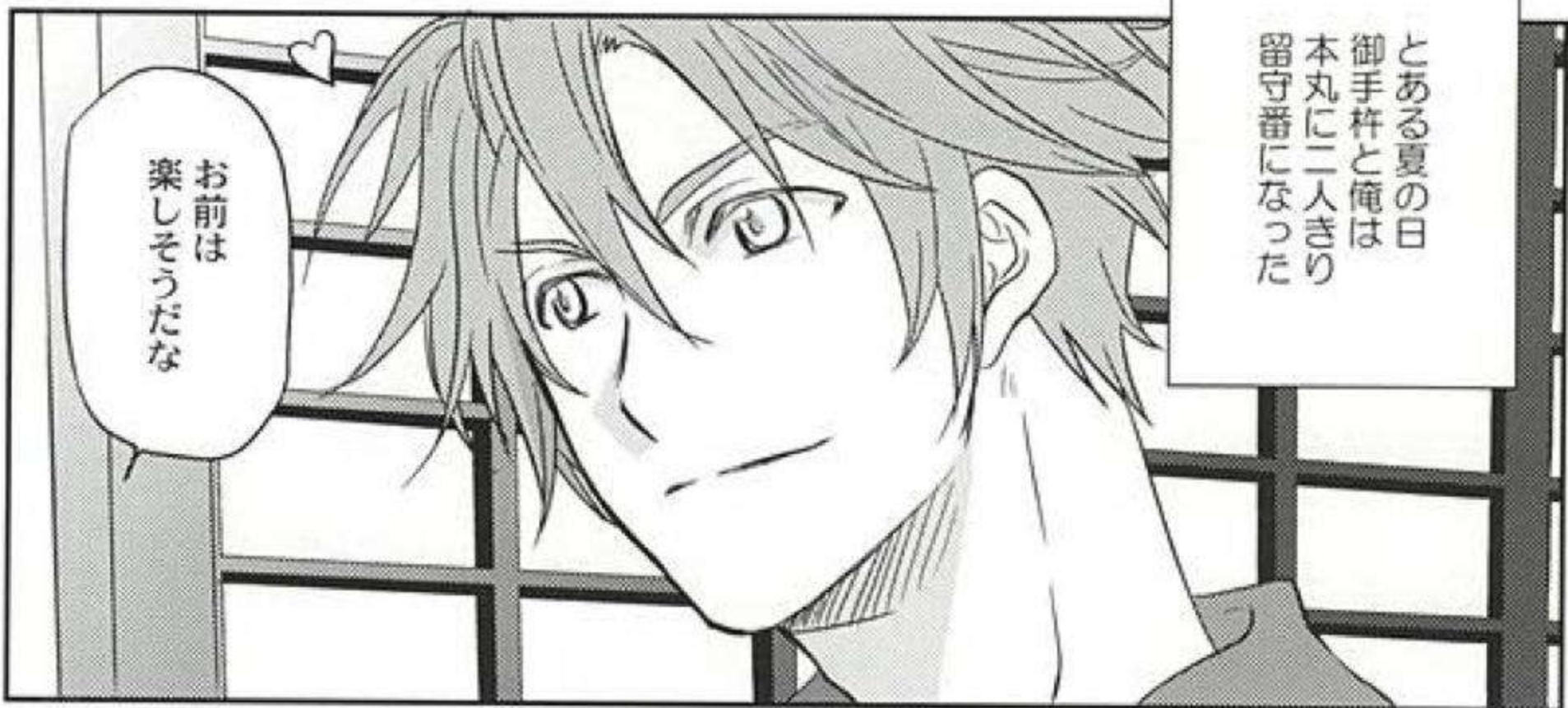
PINK POWER Presents

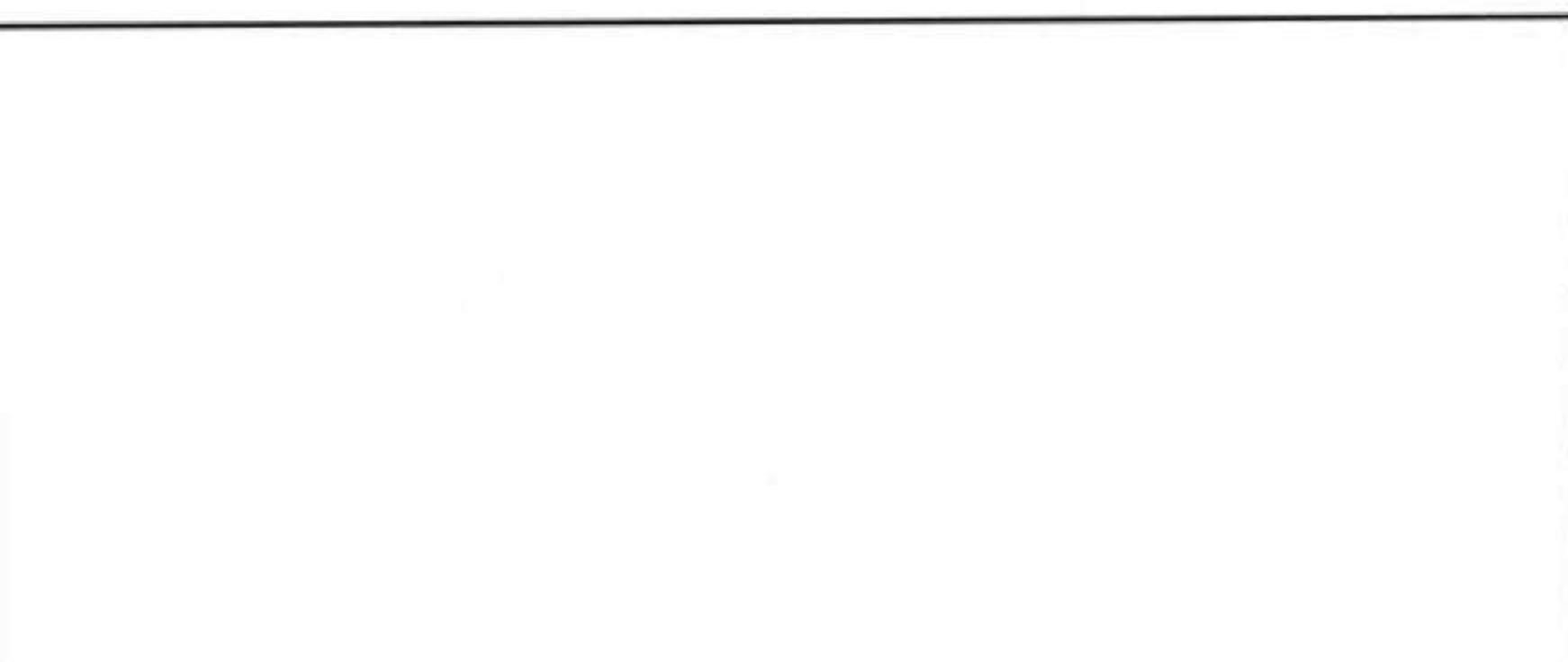
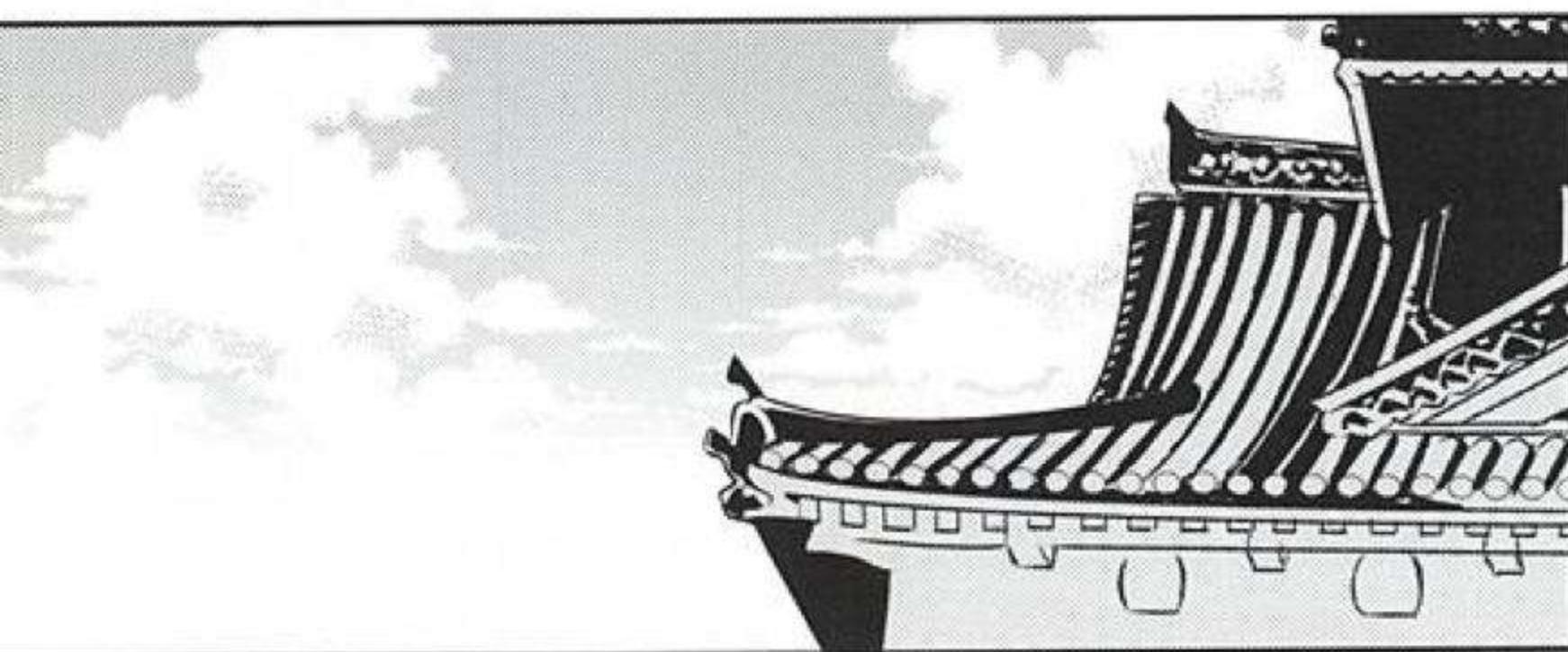
御手杵 × 同田眞正

R18

ADULT ONLY













同じ赤い汁なのに
全然胸がざわつかないな

何が？

赤い汁？

だってこれだって
同じ命の色の
筈なんだろ？
なのに：

この器に流れてる
赤色：血液だつけ？

あれ見ると俺
興奮するんだけど
この液体だと
何も思わないなって

全然違う





畠のど真ん中で
獣みたいな交尾を許した

痛つ

痛い

なん…で
齧るんだよっ

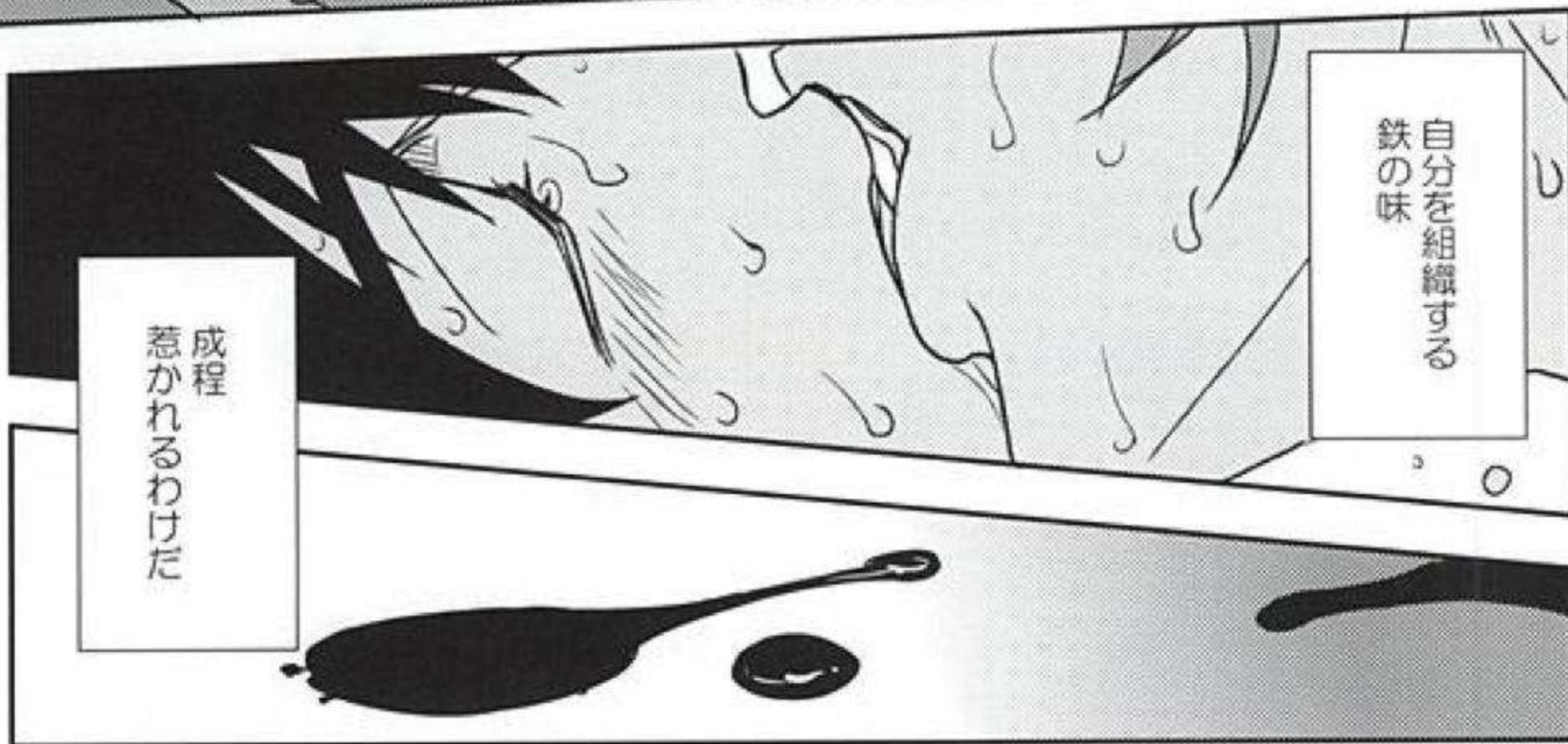
さっきのトマトみたいに
こいつの手で赤に染められたら
どういう感情でいっぱいになれるのだろうと
一瞬考えてしまつたからだ

何故なら
脳天を焼くような
夏の太陽があまりにも
熱くてなのか
わからないけど

正國の赤色
美味しい



馬鹿馬鹿しい
けど



この体は
肉の器を貰つても
いまだ鉄なのだ

太陽の熱が
体を抉る熱が
炉で炙られた
記憶に重なる



なあ

あんたも同じもの
求めてる?



今
いらねえよ

はい
正國の分の
トマト!



END

赤
色
の
味

TOUKEN RANBU
UN OFFICIAL
FAN BOOK No.03
Presented by PINK POWER